

なかつか 亮



2011年11月6日(日)

NO336

区議控室 Tel 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel 3773-3231

ホットスポットはないか… 公園など放射線量を独自測定

共産党区議団 10月16日～24日 区内約300ヶ所



タコ公園の滑り台付近

西大井広場公園の中央

子どもが集まる公園や通学路を中心に放射線量を測定。同じ公園でも場所が変わると数値が変わるので複数箇所を測定しました。測定は、地上5cmと1mで、10秒ごと5回の平均値。測定結果はデータを大学の先生に見ていただいた上で、報告します。

きめ細かい測定を
共産党が提案している放射線量の測定とは、品川区が今年6月中旬から行なっている区立施設(区立の小中学校及び保育園、幼稚園)のみだけでなく、通学路や公園の草むら、側溝などホットスポットになりやすい場所をきめ細かく測定することです。小さい子どもを持つ母親らの心配を受けて区に要望しています。裏

「ホットスポット探しのような測定は、風評被害を広げるのでやらない(9月22日)」…きめ細かい放射線量測定を求める共産党の要望に、品川区はこのように答えました。そこで共産党区議団は手分けをして、区内約300ヶ所を独自測定。私(なかつか亮)も10月19日に二葉、大井、西大井で合計25ヶ所を測定。こうしたデータも示し、再度、区にきめ細かい測定を求めると「必要な所は測定をする(10月17日)」と姿勢が変わり始めました。



滝王子公園の花壇 母親らも見学に

区の測定場所は区ホームページで確認できます。よく見ると、例えば校庭の真ん中など「比較的低い」と言われている場所。これで「安心」と説明しても、区民は納得できません。

共産党区議団が行なった測定でも、同じ公園で、公園中央と雨水がたまりやすい場所では、放射線量の値が異なります。隣の太田区では、

小中学校の雨どいなどホットスポットになりやすい所を測定し、13校で国基準を超える放射線量を発見。除染を行なっています。品川区も同様の対応が必要です。

雨水が

流れやすい所を測定

共産党は10月17日の決算特別委員会で、

独自測定を報告しながら、再度、きめ細かい測定を区に要望。区は「区民の不安を

少しでも無くしていくため、所管課で必要な所は測定する。必要な所とは（放射性物質が）たまりやすい所を中心に職員が測定し公表するということです」と答弁。「やらない」と拒んできた区の姿勢を、動かすことができませんでした。

共産党の独自測定で数値が比較的高い箇所については、品川区に報告し、詳細な測定を行うよう現在、要望しています。

今後も、区民から測定の要望があった箇所での品川区による測定と共に、区によるきめ細かい測定と除染対策の実施を求め頑張ります。

なかつか亮

品川区議会の海外調査 6年連続で中止に 自民党が提案 共産党は実施も、予算化も、反対

今年度の品川区議会の海外調査について、10月20日の議会運営委員会で中止することが決定しました。これで6年連続の中止です。海外調査に反対したのは、当初は共産党だけでしたが、今回はこれまで海外調査に賛成してきた民主党も提案せず、実施を提案したのは自民党だけとなりました。

また、来年度の海外調査の予算についても、予算要望をしたのも自民党だけ。これまで予算要望に賛成してきた民主党や公明党は提案しませんでした。「海外調査はやめるべき」「税金の無駄使いは許さない」との区民世論が品川区議会を動かしています。海外調査は、きっぱりやめるよう引き続き、頑張ります。

次の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

12月16日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**